

ビジネスにイノベーションを起こしたい人のための 「ビッグデータ利活用講座」



ビッグデータを利活用する 推進役を目指しませんか？

今日、いろいろな場面でデータが生成されています。普段の生活の中では、写真などの画像データや音楽などの音声データ、SNS やブログの書き込みなど、多岐に渡ります。企業をはじめ、自治体を含むあらゆる組織において、売上情報や個人情報など様々な情報が蓄積されています。これらのデータ（≡ビッグデータ）を分析して、新たな傾向を探したり、データ自体を公開したり、新しいサービスの提供をしたりと、データ活用の動きが高まっています。

では、ビッグデータを活用していくにはどうしたらよいでしょうか。
どのような人材が必要でしょうか。

総務省では、「高度 ICT 利活用人材育成プログラム開発事業」を行い、ビッグデータを活用する先進企業 40 数社へのヒアリングを行いました。その結果、「部門ごとの職掌に捉われず、組織を横断して活躍できる、自ら ICT を利活用し、社内にその価値と効果を伝えることで普及させることができる人材」が必要であることが見えてきました。

本コースは「高度 ICT 利活用人材育成プログラム開発事業」で開発されたテキストを使用します。**ビッグデータが何か知りたい方、これからデータ活用していきたい方を対象**に、本コースでビッグデータについて体系的に学ぶことで**組織の中でビッグデータの利活用を推進するリーダーの育成**を目指します。

[コース概要]

本コースでは、ビッグデータの概要から、導入、分析の手法や、ビッグデータを扱うにあたって気をつけなければならないセキュリティまで、ビッグデータに関する全般について 2 日間で体系的に学びます。

また、2 日目の午後はグループワーク形式の演習で、それまで学んできたことを元にして、ビッグデータを利活用するための具体的な推進企画を考え、提案書（デフォルト版）を作成します。

[カリキュラム詳細]

| | | |
|-------|--|---|
| コース名 | ビジネスにイノベーションを起こしたい人のためのビッグデータ利活用講座 | |
| 目的 | ビッグデータを用いた企業・組織の戦略策定や意思決定、新たな価値創造に必要なスキルを習得する。 データ分析の専門家ではなく、経営層との折衝から現場の旗振り役までを担える人材を育成する。 | |
| コース概要 | <1日目> 1.ビッグデータ利活用入門 2.ビッグデータ利活用の導入計画 3.データ分析手法とツール 4.ビッグデータ利活用計画の策定と評価 | <2日目> 5.データ分析結果の図解手法 6.データ管理とセキュリティ 7.総合演習 |

[コース詳細]

| | | | |
|------|---|----|------|
| 日時 | 平成 27 年 1 月 29 日(木)、30 日(金) 9:30～17:30 (両日共) | | |
| 場所 | ヒューマンメディア財団 2F セミナールーム 北九州市八幡東区東田 1-5-7 http://www.human-media.or.jp/access.html ※公共交通機関のご利用をお願いいたします | | |
| 受講料 | 10,000 円 (税込) | 定員 | 10 名 |
| 締切 | 平成 27 年 1 月 15 日(木) | | |
| 申込 | http://www.human-media.or.jp/ からお申し込みください | | |
| 注意事項 | ・お申込みは原則先着順とさせていただきます。 ・最小開催人数は 6 名です。 ・募集〆切にあわせ、受講生を確定し、人数分の受講料を請求させていただきます。 受講生確定後にキャンセルした場合でも、原則として受講料は納入させていただきます。 | | |

[講師]

清水 怜美 (しみず さとみ)

日本サード・パーティ株式会社に勤務し、「高度 ICT 利活用人材育成プログラム開発事業」にて、テキスト開発や検証実験等、多角的に携わる。

自社で開催しているビッグデータ関連の他研修コースにも登壇中。